代表者会議

1. 集合場所・開始時刻

- 2025年2月14日（金）：20時00分～
- オンライン会議方式

2. 実行委員長・チーフレフリー挨拶

3. 大会運営・競技・会場における確認事項

【競技関係】

- 本競技会はJLA競技規則 **2024年版（2024.08.01版）** 及び競技会参加規程に則って実施する。
- 抗議および上訴を行う場合、事案に係る当事者（選手本人）＋チーム代表者1名のみの対応とする。
- チーム種目のリレーオーダーは、該当競技種目の開始20分前までに**指定の電子フォームへ入力、送信すること**。決勝を実施する種目は、改めて決勝用のリレーオーダーを**指定の電子フォームへ入力、送信すること**。
- 競技開始予定時刻の10分前までに招集エリアに集合すること。目安として、現在実施しているレース（組）の10組先を目安に招集エリアに集まること。
- 当日、出場する種目の棄権が決まった場合、競技開始10分前までに**指定の電子フォームへ入力、送信すること**。
- 競技に出場する競技者以外は、競技エリアには入らないこと。
- 競技者のウォーミングアップ及びクールダウンは、ダイビングプール等にて競技役員やスタッフ等の指示に従って行うこと。
- マネキン・ハンドラーを必要とする競技には「競技規則」に従って、マネキン・ハンドラーを選出しチームキャップを必ず被ること。
- 「ラインスロー」の運用について。これまでスタート準備に際して準備姿勢が整うまで、テクニカルオフィシャル側で不備の指摘を行っていたが、本競技会では一切の不備指摘はしない。出場する競技者各位は、改めて競技規則を読み直し、準備およびレースに臨むこと。
- 競技規則の補足**
各種通達を提示しているため、参考にすること。
<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/lifesaving-sports/rule/>
※ メドレーリレーの第3競技者から第4競技者への引継ぎに関するルールの捉え方について
※ メドレーリレーの第3競技者のレスキューチューブ取り扱いに関する注意喚起
※ 競技終了後のキャップ又はヘルメット着用についての考え方
- 競技終了の合図について**
各レースにおける競技終了の合図は、テクニカルオフィシャルによる「長笛」とする。この合図があるまでは、レースを完了した選手はその場に（各レーンの水面にて）留まっておくこと（ただし、一部のチーム種目における途中泳者は、自分の区間を泳ぎ終えたら速やかにタッチ板を超えて退水すること）。

【大会運営、会場関係】

- 2次要項に記載のあることを、全員が必ず守ること。
- 開会式及び表彰式を実施する。参加者は全員、チームユニフォームと競技用キャップを着用のうえで、観客席にて整列すること（ただし、最初の種目「障害物リレー（4×50m）」に出場する競技者のみ、招集エリア付近にて待機をすること）。
- 選手宣誓を実施する。
今大会では時間の都合上、選手宣誓は割愛する。
- 種目別の表彰に関しては、各日の夕方に実施する。時刻等はタイムテーブルを参照のこと。各種目の上位3位までに入賞をした競技者は、表彰の時刻になったら表彰エリアまで集合すること。表彰対象者は、チームユニフォームとチームキャップを着用すること。またクラブ旗、カメラ、個人的なアクセサリを持ち込むことは

公開コード：「」

※代表者会議にて直接伝達します。

7. その他の注意事項

- 1) 基本的な感染対策の継続を推奨する
- 2) 体調が優れない場合は、我慢せずに早めに報告をすること！
- 3) プラスチックごみ削減のため、飲料水は極力「マイボトル」持参にて対応をすること。

8. 質疑応答

(以 上)